

4学年部会の様子

【提案内容】

「研究主題と副主題の共通理解～子どもの学びが深まった姿とは!?話題提供者の過去の実践をもとに共通理解を図る～」

【パネルディスカッション】

4名の先生方の実践を通して、学びが深まった姿について考えました。

- ①子どもが単元で学んだことを自分の生活の中でいかせた授業
- ②子どもが授業当初と終末で、見方や考え方が広がった授業
- ③子どもの問題意識が深まり、新たな学習問題が出た授業
- ④子どもが次単元で、前単元での学びをいかした授業

【部会での協議】

パネルディスカッション後、その内容をふまえ部会で学びの深まりについて話し合いました。

- ・対話を通した「他者とのつながり」
子ども同士が互いの考えを共有し、話をつなげていけるようすることが大切。
- ・授業と「日常生活とのつながり」
4学年は自分たちの生活に結びつく内容が多いため、地域社会の一員として選択・判断できるように実生活とのつながりを大切にしていける。
- ・前学年・前単元「既習事項とのつながり」
学び方や社会のしくみの理解など、学びが積み重なるようにしていく必要がある。